

【説明資料(提出ファイル)】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙1枚に記入し, PDFに変換した後, web提出フォームにて提出する。

個人・グループ名	小田原短期大学延岡スクール	大学名	小田原短期大学
作品名	ひかりの夜獣(やじゅう) スリッパノサウルス ～子どもたちの「見立て遊び」を課題とした造形表現教材～	人数	18名

ひかりの夜獣(やじゅう) スリッパノサウルス(上)

わたしは
よっちゃんといっしょに
くらしている
ちいさな すりっぱ。

きょうも いちにち たのしかったね。
もう よるだよ。

おやすみの じかんだよ。

よっちゃんは そろそろ おねむ。
べっどにはいって おやすみなさい。
そして わたしは・・・

ひかりの やじゅう
すりっぱのさうるすに
へんしん!!



左: 題材童話「ひかりの夜獣 スリッパノサウルス」 右上: 見立てる光(LED)を入れた不織布スリッパ(デフォルト) 右下: 創作童話の事例



造形表現

「見立て遊び」とは、子どもたちが実際には存在しないものに、何かを見立てて想像しながら遊ぶことを言います。見立ては幼少期特有の思考・行動であり、成長とともにしだいに失われていくものとされ、すでに成人年齢に達している学生には、苦手な課題だと考えられます。この教材はデフォルトとして、不織布スリッパを架空の光る生物に見立てて、その造形表現を試みたものです。屋間は小さな女の子が履いているスリッパを主人公とした共通の題材童話(上=緒言)が、教材に付いています。造形と同時に、夜間に変身して活動を開始するスリッパノサウルスが主人公の創作童話(下=結言)も執筆しました。造形表現の主材料は紙です。不織布スリッパの他、トレーシングペーパーや和紙の光の透過感、画用紙やケント紙、段ボールの光の反射感・遮蔽感を楽しみ・苦しみながら、見立てた生物を表現しました。

